

国民健康保険に係る赤字削減・解消計画書

(平成28年度決算の赤字に基づく計画)

都道府県の基本方針			赤字削減・解消のための具体的取組内容						
<p>赤字解消・削減のための取組について ・赤字市町村は、赤字の要因分析を行った上で、赤字解消計画書を作成し、収納率の向上、健康づくりや重症化予防による医療費適正化の取組、適正な保険税の設定等により、できる限り赤字の解消・削減を図ります。 ・県は、赤字解消計画に基づいて赤字の解消・削減を進める市町村を保険者努力支援制度等を活用し支援します。</p> <p>(「埼玉県国民健康保険運営方針」より)</p>			<p>①医療費適正化の取組(データヘルスの推進、特定健康診査受診率・特定保健指導実施率の向上、ジェネリック医薬品の使用促進、糖尿病性腎症重症化予防対策事業の実施、健康長寿埼玉プロジェクトの推進、適正受診・適正投薬(残薬管理)を促す取組) ②収納率向上対策(口座振替納付の促進(原則化の推進等)、文書・電話等による催告の強化、預金等債権を中心とした差押えの実施、納税緩和措置(滞納処分の執行停止)の適正な実施) ③適正な保険税率の設定 ④特定財源の確保(保険者努力支援制度等)</p>						
保険者名 (市町村)	赤字額	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	市町村の主な取組内容
		年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
川越市	1,100,000 千円	赤字削減予定額	97,000 千円	317,000 千円	32,000 千円	309,000 千円	34,000 千円	311,000 千円	①健康経営及び医療費適正化対策 ②保険税設定の見直し ③収納率向上対策 「川越市国民健康保険赤字解消・削減計画書」に基づき、計画的に実施
熊谷市	530,006 千円	赤字削減予定額	98,904 千円	74,006 千円	108,405 千円	70,144 千円	108,404 千円	70,143 千円	①医療費適正化の取組 ②収納率向上対策 ③特定財源の確保(保険者努力支援制度等) ④適正な保険税の設定
川口市	1,364,093 千円	赤字削減予定額	1,364,093 千円	200,000 千円	-200,000 千円				①現年度分収納率を向上 ②医療費適正化、徴収対策等の取組による特定財源の確保 ③賦課限度額の引上げ
行田市	52,995 千円	赤字削減予定額	8,995 千円	8,800 千円	8,800 千円	8,800 千円	8,800 千円	8,800 千円	①収納率向上対策 ②医療費適正化の取組 ③適正な保険税の設定
秩父市	181,519 千円	赤字削減予定額	74,406 千円	9,426 千円	9,151 千円	36,111 千円	8,712 千円	43,713 千円	①税率改正(計画初年度、第4年次、第6年次) ②収納率向上や保険者努力支援制度による収入確保 ③事業の見直し、医療費適正化による歳出削減
所沢市	945,000 千円	赤字削減予定額	365,000 千円	95,000 千円	55,000 千円	205,000 千円	55,000 千円	170,000 千円	①税率改正、賦課限度額引上げ ②現年分と滞納繰越分の収納率向上 ③ジェネリック医薬品利用率の向上 ④保険者努力支援制度による交付金の確保
加須市	513,991 千円	赤字削減予定額	53,702 千円	112,650 千円	117,554 千円	116,484 千円	113,601 千円		①適正な保険税率の設定のため、毎年度税率を見直す。賦課限度額は早期に法定額に設定する。 ②現年課税分の収納率目標を93.5%とする。 ③データヘルス計画に基づき、効果的・効率的な保健事業を実施する。 ④保険者努力支援制度等の交付金の確保
春日部市	1,429,801 千円	赤字削減予定額	1,014,477 千円	95,324 千円	80,000 千円	80,000 千円	80,000 千円	80,000 千円	歳入:国保税率を県が示す標準保険税率と同水準にするための検討・改定を行う。 歳出:保健事業の推進により医療費の適正化を図る。
狭山市	379,937 千円	赤字削減予定額	25,805 千円	20,141 千円	173,716 千円	14,633 千円	11,656 千円	133,986 千円	①税率改定 ②ジェネリック医薬品の利用促進等による医療費適正化 ③口座振替の促進などによる収納率の向上

保険者名 (市町村)	赤字額	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	市町村の主な取組内容
		年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
深谷市	25,563 千円	赤字削減予定額	100 千円	1,000 千円	2,000 千円	4,000 千円	6,000 千円	12,463 千円	①医療費適正化の取組(糖尿病性腎症重症化予防対策事業、ジェネリック医薬品の使用促進) ②収納率の向上 ③保険者努力支援制度等の特定財源の確保
上尾市	685,838 千円	赤字削減予定額	0 千円	274,335 千円	5,000 千円	5,000 千円	5,000 千円	396,503 千円	①適正な保険税の設定(段階的な税率引上げ) ②口座振替原則化等の収納率向上対策 ③医療費の適正化 ④保険者努力支援制度等の特定財源の確保
草加市	776,804 千円	赤字削減予定額	0 千円	57,483 千円	143,900 千円	0 千円	143,900 千円	0 千円	①ジェネリック医薬品の使用促進等、医療費適正化に努める。 ②口座振替の推進等、収納率向上に努める ③歳出とのバランスのとれた歳入とするため、税制の見直しを進める。急激な負担増を招かないよう、令和10年度を目途に赤字解消を進める。
越谷市	1,282,885 千円	赤字削減予定額	258,151 千円	390,939 千円	-114,902 千円	-139,540 千円	362,629 千円	-115,427 千円	①保健事業の推進、医療費適正化 ②収納率の向上 ③適正な保険税率の検討(H31年度に税率改正を実施) ※令和5年度までに赤字削減率50%を目指す。
蕨市	802,203 千円	赤字削減予定額	182,830 千円	-121,682 千円	60,094 千円	44,222 千円	47,543 千円	49,620 千円	①医療費適正化事業、特定健診・特定保健指導の受診(実施)率向上対策の実施 ②保険税率、賦課限度額の見直し ③口座振替推進など収納率向上の取組
戸田市	1,563,404 千円	赤字削減予定額	243,709 千円	265,000 千円	27,050 千円	27,050 千円	27,050 千円	27,050 千円	①収納率の向上(口座振替の推奨含む) ②医療費の適正化 ③保健事業の推進 ④税率改正(賦課限度額の法定額への引上げ含む)
入間市	0 千円	赤字削減予定額	0 千円						平成29年度決算状況及び平成30年度の税率改正の効果額により、赤字は解消される見込み。
朝霞市	375,516 千円	赤字削減予定率	33.33 %	0.00 %	7.84 %	0.00 %	39.22 %	0.00 %	①保険税率等の見直し ②収納率向上対策 ③保健事業の実施による医療費適正化対策 ④低所得者や生活困窮者への各種支援 ※法定外繰入は令和6年度当初予算でゼロとする計画
志木市	194,947 千円	赤字削減予定額	194,947 千円	-109,206 千円	10,000 千円	10,000 千円			平成30年度予算で、基金繰入金より充当し、一般会計からの決算補填目的の法定外繰入を実施していない。 平成31年度に税率改正を行い、約5千万円を削減するとともに、以下の取組を実施する。 ①加入時の積極的な勧奨等により、口座振替率45%を目指す。 ②PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業により医療費適正化を図る。 ③希望シール及びチラシを活用し、ジェネリック医薬品の普及率について県平均を目指す。
和光市	285,880 千円	赤字削減予定額	200,000 千円	0 千円	0 千円				「第1期和光市国民健康保険事業計画(平成30年度～令和2年度)」に定めた4つの基本方針に基づき安定的な国保運営を目指す。
新座市	750,000 千円	赤字削減予定額	150,000 千円	100,000 千円	100,000 千円	100,000 千円	100,000 千円	200,000 千円	①保険税率の見直し ②保険税収納率の向上 ③医療費適正化
桶川市	361,682 千円	赤字削減予定額	12,718 千円	22,667 千円	22,667 千円	101,210 千円	101,210 千円	101,210 千円	平成30年度、31年度で賦課限度額の引上げを実施。 令和3年度で保険税率の改正を実施予定。
北本市	355,687 千円	赤字削減予定額	355,687 千円						①保険税率の見直し ②医療費適正化の取組 ※平成30年度で赤字を解消見込み

